

## ワンゲル歌集

KUWV創部40周年記念品は、ワンゲル歌集復刻版としました。40年の歴史を踏まえ、活字は大きめ（老眼対策！）。携帯版というより、愛蔵版。40年歌いつがれた歌と、その時代を反映する歌を選曲中です。

表紙は会報と同じく、21期竹中 敏さんをお願いしました。また、歴代の歌集の表紙は中表紙として再使用。懐かしんでいただけたらと存じます。

歌集は、40周年総会にて配布しますので、懇親会にて早速ご利用下さい。欠席の方へは会報（総会報告号）に同封し配布させていただきます。

歴代歌集の表紙収集につきましては、各期代表の方にご協力いただきましたが、未回答の方、紛失、記憶なしの方もあります。以下掲載以外の歌集をご存じの方、至急ご連絡いただけますようお願いいたします。

- A…歌声 1-5期
- B…ウタウタウタ -9
- C…ワンゲル歌集 9-20
- D…ワンゲル歌集 20-
- E…ワンゲル歌集 23-34



## OB会総括 並びに 第Ⅱステージに向けて

事務局長 舟田 節子

5年前「OB会を作ろう!」と、部室に「35周年記念誌編集委員募集」の張紙を出し、その一方で「発起人依頼」をおぼしきOBの方々に発送し、35周年記念事業実行委員会を立ち上げたのは、この私でした。OB会設立後は、事務局長兼「やまざと」編集長として、OB会の中核ともいうべき立場にいましたので、会長をさしおき、総括をまとめさせていただくことにします。

### <35周年からの5年の総括>

平成5年8月21日、総会・懇親会が石川県厚生年金会館にて開催され、OB会会則、役員が承認されました。

あの時、蒲原さんの剣岳事故の体験から、現役をサポートできるシステムを整えたいの気運もあり、角間へのキャンパス移転を目前にして、「OB会を作りたい」は多くのOBのコンセンサスとなりました。現実に総会に参加したのは全OBの5分の1です。全OBに総会開催を知らせ、それで集まったOB達に承認された会則、役員により、このOB会を運営する…さしあたり公正な手順を経たものと思います。

そうやって、誕生したものの、残る5分の4のOB達にもそれが受け止められていくのか…その時点では何の見通しもたちませんでした。「どれだけのOBが賛同してくれるのか?」「何ができるのか?」「どんな企画に、どれだけのOBが参加できるのか?」

本当に5年後までもちこたえられるのかすら判らないままに、年会費納入の願いが始まりました。

そんな暗中模索・実績無しのお会にもかわらず多くのOBの方々から5年一括の会費が振込まれてきました。それらを何よりの基盤・支援

として「5年もちこたえる」の課題を乗り越えることができました。有り難く感謝しております。振込率は8割に達し、ほぼ全OBの正確な連絡先が把握され、会の骨組を整えることができました。

この間に、会報9冊と号外が発行され、40周年記念としてワングル歌集を今再編中です。

現役に対しては、部誌BH33-37号の発行資金をカンパしました。35周年総会とあわせ小屋補修カンパも行い、3年にわたる補修作業の資金となりました。高三郎の登山道補修に対し、金沢市からの補助金がおきるよう働きかけ、部のバイトとして年間30万円が確保できるようにもなりました。

補修作業完了を記念してBHにて月見の宴を開催し、その翌年からは小屋酒場が始まり、小屋の整備がOBの手で楽しく行われています。重複しますが、登山道修復の手も今春ついに頂上に達し、高三郎は整備された山に復活しました。

ここまでの実績を上げられたことを、OB会員の皆様に深く感謝します。その分、多大の負担をこなすことになった役員の皆様には、どう感謝していいかわからないほどですが、人からの評価というより自己評価においておそらく満足がえられたものと思います。

### <第Ⅱステージに向けて>

以上までなら、シャンシャンといきたい所ですが、実の所はいくつもの問題が出てきていました。5年前はOB会がなかったから、OB会ができてさえくれれば良かったのです。

OB会ができて、個々のOBが把握されてくるにつれ、40年の歴史、500人のOBの考え方の違いも明らかになってくることになりました。

OB会ができたこと、いろいろな企画が出されたことで、かえってワングル時代と現在との距離にはっきり気付いたOBもありました。

「OB会とは何だ」

「OBであることと、OB会員であることはどこまでオーバーラップするのか」

「役員はどこまでの義務があり権限があるのか」  
「会員にはどこまでの義務があるのか」  
「会費は寄付レベルなのか、それとも納付義務なのか」

などに、全体優先の代、中庸の代、個人優先の代、それぞれの意見が出てきて、どうにも收拾がつかなくもなりました。

曖昧にスタートせざるをえなかった第Ⅰステージ。第Ⅱステージは、よりOBの現状にあわせた形態を…とそう願ったものの、それぞれに正反対の意見があるのです。

その上に、何よりの失望は、役員への成り手がいないという現実でした。本当に頑張ってくれた役員達。それなのにいざ引き継ごうとしたら、役員達だけが浮き上がっていて、やろうという人が出てこない。

そのあげくにやりすぎだとか、諸々の活動が良いOBと悪いOBに差別することだとか…私は一時は切れて、「こんなOB会つぶせばいい!」にもなったのです。

そんなご乱心を経て、結果的には事務局長を継続することになり、OB会会則もほぼ継続となりました。

事務局に届いた意見はすべて役員会に公表し考えてみました。会費ランクを分けるもの、会員待遇にいくつかのケースを分けるもの、入会意志の確認など…それらは一部の方にはある程度の納得のいく現状にあった方式であっても、もっと大きな弊害を会全体にもたらしてしまいます。つまり、「分ける」ということは、OBの現状を考えれば、より疎遠の方向に流されることなのです。いつでもいわゆる「正会員」に復帰できる、なりたい時からOB会員になれると規定しておいても、一旦関わりを細くし、断絶してしまったら、ほとんど戻ってこれない。結局一律に会員になっていただき、定期的にコンタクトを取る。コンタクトさえとってれば機会に恵まれた時に、総会なり行事に参加できるだろう。いつでも参加できるOB会とするなら、ただ一種の会員、ただ一種の会費しか設定のしようがないのだと、役員達は確認しました。

・会則はアバウトでよい。具体的にどう対応していくかは、役員達が最善と思うやり方とする。

…会費納入と会員待遇はどの程度対応するのかや、未納者はどうするのか等は明記させん。

・OB会を育てていきましょう。その為に協力していただきたい額として会費をお願いする。…一律とする。現役からOBへの移行の際のみ特例となる。

・卒業した方はすべてOBであって、役員側の側から分別は一切しない。

…何故強制されるのか。勝手に会員にされるのは迷惑との意見もありました。この種の受け止め方の違いは、もう仕方ないと思いません。

以下にOB会会則を再掲します。第5条が実数に合わせ変わるくらいです。

また、会則上の変更はありませんが、同期代表の方には、同期の住所変更のチェックをはじめ、同期のまとめをお願いすることになります。次の5年、同期代表をお引き受けいただけるのかのお尋ねを出します。

次期役員候補者は以下の方々です。

会長	奥名 正啓 (15期)
幹事	北川 隆次 (16期) 岡部 伸一 (18期)
	榊 典雅 (19期) 久富 象二 (20期)
	深田 進 (20期) 森 恵利子 (22期)
	名倉 均 (23期)
会計	鳥越 伸博 (23期)
事務局長	舟田 節子 (15期)
小屋酒場オヤジ	辰野 隆義 (13期)

以上の運営方針と新役員を、総会にてご承認いただきます。

異議、提言のある方は、まだ審議の時間がありますので、事務局までお知らせ下さい。

# 金沢大学ワンダーフォーゲル部 OB会会則

## 第一条 (名称)

本会は「金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会」と称する。(以下、本会と称する。)

## 第二条 (構成)

本会は金沢大学ワンダーフォーゲル部に所属した卒業生で構成する。

## 第三条 (目的)

本会は会員相互の親睦をはかるとともに、現役部員の幅広い活動環境の維持を支援し、もって金沢大学ワンダーフォーゲル部の発展に寄与することを目的とする。

## 第四条 (行事)

本会の目的を達成するため、次の行事を行う。

- 一. 会誌の発行
- 二. 会員名簿の整理
- 三. 記念行事
- 四. その他、目的達成に必要な諸行事

## 第五条 (役員)

本会の目的遂行および運営を円滑に行うため、会員相互の互選により、次の役員を置く。

役員は任期は五年とし、再任を妨げないものとする。

- |        |     |
|--------|-----|
| 会長     | 一名  |
| 副会長    | 五名  |
| 事務局 局長 | 一名  |
| 会計     | 一名  |
| 局員     | 若干名 |

事務局局員のうち二名は原則として現役部員より選出する。

## 第六条 (連絡員、運営委員)

本会の円滑な運営のため、会長の委託により各期一名の連絡員と、若干名の運営委員を置く。

## 第七条 (顧問)

本会の運営に必要な指導と助言を仰ぐため、顧問を置くことができる。

## 第八条 (機関)

本会に次の機関を置く。

- 一. 総会
- 二. 役員会

## 第九条 (総会)

総会は五年毎に開催するものとし、会長がこれを召集する。総会では以下の事項を決定する。

- 一. 本会の会計に関する事項
- 二. 会則の改廃に関する事項
- 三. 本会の行事に関する事項
- 四. 役員を選出
- 五. その他、本会に關連する諸事項

なお役員会の決定により、会長は臨時に総会を召集することができる。

## 第十条 (役員会)

役員会は第五条の役員をもって構成し、本会の運営に当たするため随時開催できる。

## 第十一条 (役員補充)

役員に欠員が生じた場合は役員会にて補充する。補充役員の任期は前任者の残任期間とする。

## 第十二条 (会費)

本会の経費は会員の治める会費と寄付金をもってこれに充てる。

会費は年間二千元とする。

ただし、役員会において必要と認めた場合は臨時会費を徴収することができる。

なお現役部員の部活動にたいし、役員会の決定により、その費用の一部を本会の会費より充当することができる。

## (付則)

本会則は平成五年八月二十一日より実施する。

本会の事務局は事務局局長宅に置く。

## OB会役員会の活動経過 とOB関係情報

(#は日時確定していないもの)

- 11月20日 代表連絡員に転居先不明者住所の  
問い合わせ
- 12月6日 会報8号印刷製本済  
(プリントショップ多田)
- 12月8日 会報8号発送(舟田)  
平成10年
- 1月10日 北陸地区OB新年会 あまつば  
(前田顧問 0期田村 3期北 5期稲葉  
7期村田 13期大島 13期辰野 13期吉田  
15期奥名 15期舟田 18期椿川 18期岡部  
20期久富 23期名倉)
- 1月12日 OB会役員会通信NO.1発送(舟田)
- 1月29日 OB会役員会通信NO.2発送(舟田)
- 2月5日 OBスキー合宿第1報発送(舟田)
- 3月2日 医王の里 9月12-13日予約
- 3月13日 OBスキー合宿案内発送(舟田)
- 3月20-22日 OBスキー合宿in野沢  
(0期田村 11期青柳 11期上村 11期森川  
13期辰野+友祐君 15期松林+美乃里さん  
15期奥名 15期舟田 19期早川+家族3)
- 3月26日 OB会役員会通信NO.3発送(舟田)
- 4月2日 各期代表連絡員に、住所チェック、  
未納者へのフォロー、歌集チェックを  
依頼(舟田)
- 4月6日 現役へ余色立体地図寄贈(11期長岡)
- 4月16日 OB会役員会通信NO.4発送(舟田)
- 4月22日 OB会役員会 ココス元町店

(13期大島 13期辰野 15期奥名 15期舟田  
16期北川 19期梅 23期中川  
現役主将佐藤 副将谷本)

- 4月27日 OB会役員会通信NO.5発送(舟田)
- 5月1日 春の小屋酒場案内発送 38名(舟田)
- 5月5日 OB会役員会通信NO.6発送(舟田)
- 5月18日 40周年実行委員会  
(18期椿川 18期岡部 19期梅 20期久富  
20期深田 22期森 23期中川)
- 5月23、24日 春の小屋酒場  
旧道(分岐一頂上) 補修 トイレ基礎工事  
(0期田村 13期辰野 13期大島 13期吉田  
15期上馬 15期坂尻 15期舟田 16期北川  
16期清水重 18期椿川 19期梅 20期久富)
- 5月28日 OB会役員会通信NO.7発送(舟田)
- 5月30日 次期体制打ち合わせ(奥名 舟田)
- 6月1日 OB会役員会通信NO.8発送(舟田)
- 6月2日 スポーツ振興課へ作業報告(舟田)  
# 40周年企画書作成(梅)
- 6月20日 役員会 ココス元町店  
(0期田村 13期大島 15期奥名 15期舟田  
18期椿川 19期梅 20期久富 20期深田  
23期名倉 23期鳥越)
- # 納入報告リスト作成・OB会名簿作成  
宛名ラベル作成(名倉)
- # 会計報告作成(鳥越)
- # 印刷(プリントショップ多田)



## OB一言通信

(○=春の小屋酒場案内希望者)

\*前田 達男 顧問 ○

金沢大学公式ホームページ専門委員会の仕事もしています。ワングルOB会でのホームページを開いて頂けるなら、しかるべく所(「卒業生のページ」「(サークル紹介)ワンダーフォーゲル部」)からリンクを張りたいと思うのですが…。

\*田村 昭夫 0期 ○

(年賀状より)

明けましておめでとうございます。

それ以上におめでたいのは国会に巣食う政治家達と霞ヶ関の木っ葉役人共です。彼等は現在の様な経済、情報の国際化の進んだ時代に、自分達が無用の存在になったことに気付いていません。

郵政省は年賀はがき売りで辛うじて食い繋いでいます。郵政省をツブす一手段として年賀状を皆が出さないことです。従って私の年賀状は今年で廃止させていただきます。皆様の御協力をお願いいたします。

---離島のすすめ---

皆さん、魂に皺の寄った人々と観光業者だけを残して日本島を脱出しましょう。国の機能を失った日本民俗は世界に離散して生きるしかありません。

孤島に異常繁殖したねずみか離島して、死中に活を求める様に。

\*佐古 文男 2期

長い間御無沙汰していた山歩きを再開しました。

\*北 正昭 3期

\*江竜 喜史 3期

\*森島 稔 4期 ○

やまざと8号の内容は実に味の濃い読みごた



えのあるものでした。ご苦勞に感謝します。

当方は平成4年以来、5年にわたる増設プロジェクト(発電機 330万kw)が完了し、火力発電所として日本最大(470万kw)規模になりました。長い登山?でしたが、満足です。5月を楽しみにしつつ、鍛えます。

(別便)

今年は桜が早く咲いたと思っていたら、梅雨も早まったようによく降ります。

いつもこまめに連絡をいただきありがとうございます。そして、春の小屋酒場のお誘い状ありがとうございます。

ご返事が遅くなりましたが、欠席の返事を出すことになってしまいました。

お誘い状の一行「社会人・家庭人のOBともなりますと、直前になるまで予定もたないもの…。…」は名言であります。そのうえ、予定が確実に確定する頃はほとんどが、より圧力の高い方が遅くやってきて、結果は断念の方へと導くのです。マーフィーは成功の法則ですが、今の我々には「遅くなる程断念に導かれる」という不成功の法則になってしまいます。

小生も現職場の川越火力発電所で6年になり、6月末には転出することになる予定ですが、その先は人が決めてくれることで未だ見えていません。その先が、緩やかな世界か、さらに多忙の生活か、いずれになりますやら。

でも、小屋酒場への憧れを持ち続け、そのためにボトルキープとして同封しておきます。とりあえず飲んでおいて下さい。空になったら入れてもらえればいいですから…。

皆さんによろしく。天候にも恵まれますように。  
5月10日

\*金岩 孜 5期

ご案内をお送り頂き感謝しています。年末腰を痛めてしまい、山からはますます遠ざかってしまっています。

経済環境も厳しく、十分な支援も難しくなってきました。(年齢が年齢な為)。その辺り、ご理解の程。

\*大崎 進 6期

1997年に行った山  
5月(福井) 三周ヶ岳、夜叉ヶ池  
9月(栃木) 奥白根山  
その他 福岡県内の山々

\*小出 義夫 6期

本当はそんなに忙しくないのに、「忙しい」ことを口実に、すっかり山歩きから遠ざかっております。私の愛車(スバルレオーネ 四輪駆動)も今やクラシックカーといえる年代モノになりましたし、私の山小屋(静岡県県立公園の1100m地点にある)も同じ年代モノで、すっかりボロとなりました。



\*上野 善美子 6期

いつもありがとうございます。金沢を離れて××十年、なかなか参加できませんので、種々の催しの案内はご不用に願えればと思っています。

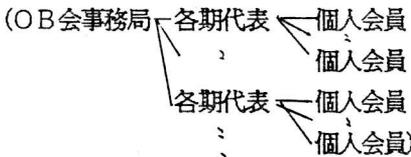
\*合津 尚 6期 ○

(別便)

OB会の件、毎度お世話になっております。

(事務連絡省略)

9月の40周年大会の時に確認してみようかと思いますが、連絡形態を親子状とすること



も検討してみてください。各期の代表が受け入れるか、代理をみつければ可能と思います。

\*中川 皓三郎 6期

(転居通知より)

桜の花が咲き、一挙に春がやってきた感じがします。皆様お変わりありませんでしょうか。

ところで、私は、この三月で学院をやめ、この四月から大谷大学短期大学部で学ばせていた

だくことになりました。自分自身でも意外な展開に驚いているのですが、一から学ばせていただこうと思っています。

二十四才の時、どうしても生きていけなくなって、それこそ駆け込むように入れていただいたのが、この大谷専修学院でした。その入学式の時、信国先生が宮沢賢治の「世界ぜんたいが幸福にならないうちは、個人の幸福はありえない。」という言葉を引きかれて、私達一人一人が親鸞上人に教えられて、日常的自己から世界的自己へと新しく生まれ変わることを果たし遂げることが、この学院の使命だと話されたことを今も覚えています。

それ以来、三十一年の学院生活でありました。新しく移ります大谷大学においても、信国先生のお心を憶念しながら生活させていただこうと思っています。

よろしくご指導お願いいたします。

平成10年4月

\*村田 泰恵 7期 ○

1-8期で他に出席者がいますか。もしありましたら、E-mail 等でお知らせいただけると嬉しいんですが…。

\*飯田 利之 7期

前略。毎号、懐かしく拝読しております。当誌発行等で、OB会役員の方々のご苦勞いかほどかと推察すると共に、心より感謝致しております。

皆様方の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

\*中山 美津枝 7期

(ご夫妻連名の年賀状から)

白山、鞍掛山、富士写ヶ岳、鳴谷山、大日山(以上石川県) ホノヶ山、赤兎山、鷲ヶ岳、大長山、大師山、吉野ヶ岳(以上福井県) 甲斐駒ヶ岳、白馬三山(長野県) 僧ヶ岳(富山)

北陸百山路破も半分以上きました。教職終了までには完登できたらと思っています。そして、その後は深田久弥さんの日本百名山挑戦と夢を

描いています。

昨年2月14日に生まれた孫の太郎が可愛く  
なりません。みんなから「おじいちゃん」(お  
ばあちゃん)と呼ばれるのにも慣れてきました。  
こうして、ほんもののおじいちゃん(おばあ  
ちゃん)になっていくんだなあと思っています。

本年もよろしく願います。

\*篠島 益夫 8期 ○

(E-mail にて)

OB会ではいつもお世話になり、厚く感謝し  
ます。春の小屋酒場の件、舟田さんよりご案内  
頂きました。残念ながら時間の調整をつけられ  
ず、参加できません。

当社グループは全て3月決算の為、5-6  
月にかけて関連会社と当社の株主総会が続きます。  
23日も高知パナホームの総会が重なり、残念な  
次第です。6月には法文経済同窓(10期卒)の  
先輩である田尻氏(現当社専務、金沢市高尾町)  
が株主総会にて社長就任予定であり、後輩とし  
ても気の抜けない時期でもあります。

舟田さんにもよろしくお伝え頂くとともに、  
ご参加の皆様には日頃の煩わしさを忘れた一時  
をお過ごし頂くよう、祈念申し上げます。

5月6日

\*穴田 昭一 8期 ○

新年会は何時から、どこでやりますか。懐か  
しい顔が見られそうで行きたいけれど、ちょっ  
と無理なようです。残念!

春の山小屋酒場、行きたいけれど、これも無  
理かなあ…。計画が具体化したらお知らせ下さ  
い。

「やまざと」編集者の苦勞を感謝しながら読  
ませていただいております。ありがとう。

\*永谷 洋三 8期



\*黒崎 史平 8期

久し振りに白山へ行きたいと思いつつ、時々  
希産植物の調査の為、兵庫県の低山の谷間をう  
ろついています。

\*吉田 幸造 9期 ○

(E-mail にて)

いつもお世話ご苦勞様です。5月23、24日は  
セミナーがあり欠席させていただきます。

前回のはがきで9期谷道の住所変更を連絡し  
ましたが、又自宅を建てたらしく、再度変更し  
て下さい。

私は何年ぶりかで、鈴鹿・御池岳へカタクリ  
を見に登りましたが、足腰が痛く、歳を感じて  
います。小屋酒場盛況を祈っています。

平日いつも見るアドレスは  
ko.yoshida@screen.co.jpですので、よろしく。

\*清水 一 9期

1998年3月1日で退職予定

\*平村 耕作 9期 ○

やまざと8号ありがとう。楽しく読ませてい  
ただきました。

来年は創部40周年になるとのこと、すごいで  
すね!総会など楽しみにしています。

\*白井 勇 9期

拝啓 お手数おかけ致します。谷道兄の新住  
所下記のとおりご回報申し上げますのでよろし  
く願います。

もう40周年ですか。楽しみにしています。今  
から足腰のトレーニングに心懸けさせていただきます。

\*伊藤 俊成 9期

あれからもう5年。

こんなハズじゃなかったのに…デキの悪い(会  
費は未納、寄付は忘失、行事への意志表示は  
白紙etc)OBの代表格になってしまい、誠に申  
し訳なく思っています。

自然体ではダメ。かなりの努力が必要と認識  
を新たにしました。さあガンバルぞ…。

\*伊藤 博道 9期

「やまざと」ありがとう。  
1997年は経済・金融面とも大変厳しい年でしたが、98年は少しでも回復するよう願っています。後輩の皆さんのますますのご健闘を祈ります。なお、97年6月末から、クレジット会社に勤務しております。(98.1.1記)

\*島林 仁司 10期

遅くなりました。この所腰の調子が悪く、最後まで迷ってしまいました。春の小屋酒場までには回復するでしょう。3年目ですね。

\*森川 功 11期

40周年はやはり白山でやってほしい。準備はたいへんだろうが。南龍の小屋泊まりにしてもいいのではないのでしょうか。

\*上村 人史 11期

残念ながら、山行きとはすっかり縁遠くなってしまいました。

私の故郷の岐阜県の山奥で、長良川、庄川、九頭竜川流域ネット（NSK流域ネット）を運営することになりました。越美南線（現長良川鉄道）と越美北線をつなぎ福井から岐阜までという、国鉄の果たせなかった夢を、ネットでつなごうというグループです。<http://www.nsk.org/>をのぞいてみて下さい。活動中、自然保護問題を避けてはいられなくなりました。長良川源流の自然保護を応援する予定です。<http://www.pipi.net/nagaragawa>です。

\*小山 清 11期

お世話ご苦労様です。来年は創部40周年ですが、ますます増えるOB会員に対して、連絡される手間も大変だと思います。OB会を永續させるためにも、

A会員…すべてを連絡する

B会員…「やまざと」を送るだけ  
に区分するのはどうでしょうか。



\*長岡 正利 11期

いつもご返事を致さねばと思いつつ、ついそのままになってしまい、申し訳ありません。

年末の確か29日に、晴間を幸いに白山麓を廻ってきました。暖冬が幸いして、かなり奥まで車が入り、かつて訪れていた出作りの地、河内谷、五十谷、赤岩など懐かしい地を、この冬の季節に歩けることが夢のようでした。

その帰路、手取川ダムから鷲走ヶ岳への林道を辿りました。さすがに上までは到達できなかったものの、丁度白抜山の下辺りで、笈ヶ岳、大笠山の、夕陽を一杯あびた姿が、何か別世界の山々を見ているようでした。

\*津田 伸生 12期

住所が変わりました。

\*野村 益己 12期

\*大島 良治 13期 ○

\*吉田 穂積 13期 ○

\*柴田 茂樹 訓子 13期 ○

\*仁藤 早苗 14期

4年間住み慣れた北海道を離れ、三重県に来ました。鈴鹿山脈の左側二つの山が食堂から大きく見え、雪が降った次の日の快晴には光り輝いてとてもきれいでした。回りは伊勢茶で有名な茶畑が点在しています。今は鶏のお世話をしています。緑餌、餌やり、集卵と大忙し。鶏糞は堆肥となって、近所の茶畑にまかれます。

\*奥名 正啓 15期 ○

田村さんが穂積さんと白山に出向いた際、食当たりで苦しんで、その原因が、ベルクハイムに保管されていた桑の実酒ではないかと疑われています。私は一人暇にまかせて少々いただきました。その後別段異常は見られませんでしたので、無実であると思っています。

(桑の実酒弁護人より)

\*間所 新一 15期 ○

毎回やまざと、楽しく読ませて頂いています。山から遠ざかっている身に、又、山への気持ちを呼び起こしてくれます。今は横浜と、BHからはちょっと遠いのですが、機会をみて、小屋酒場是非参加したいなあと思っています。

まずは今回のやまざとの送付、ありがとうございました。



\*松林 知一 15期 ○

「やまざと」ありがとうございます。この秋せっかく買ったゴアの山靴も、小屋酒場へ行った以外は出番がありません。来年こそはフルに履けるよう、この冬はせいぜいスキーで足腰をきたえたいと思いますが、どうなりますやら。

(前号に、楽しい楽しい「山小屋酒場」へのお誘いをしたため、続くOBスキー合宿参加と、着々ワンゲルOB編の実績を伸ばしつつあった彼は、小屋酒場1週間前にご尊父様逝去。やむなくの不参加となりました。合掌)

\*松縄 宏 15期 ○

いつも楽しく拝読させていただき有り難うございます。情熱のこもった紙面に、責任者の方々のご苦勞拝察いたします。ご自愛専一の程お祈り申し上げます。

(別便にて)

今回の小屋酒場のご案内拝受し相当思案いたしました。小生の山小屋を訪ねたいという願望は日をおうごとに強まるどころですが、運悪く部下が前の日まで結婚休暇で休みのため、小屋酒場の翌月曜日を小生が休むと、会社の仕事に相当影響を与えてしまうのです。そこで今回はお休みにして、近いうちに月曜日を休暇にして一人で倉谷を訪ねてみようと考えています。いろいろと心配をお掛けしましたがご容赦下さい。小屋酒場にお見えの方にくれぐれもよろしくお伝え下さい。 5月17日

\*坂尻 忠秀 15期 ○

やまざと8号ありがとうございます。年々歳々1年の過ぎていくのが速く、思わぬ我が身体の変調に驚くことも…。でも気持ちだけは、張りを持って生きたいと思っています。

40周年でまた多くの人と会えることを楽しみにしています。

\*祖父江 直久 15期

「やまざと」熟読させていただきました。編集の大変な作業をひしひしと感じました。

小生2年前に整形外科医院を開業しましたが、医療界ももはや右肩上がりの時代ではないので毎日苦心しています。

\*三宅 毅 15期

\*宇野 潔・和子 15期・17期

2000年への序章。さらなる飛翔か、停年への助走か…今年もよい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

潔…BHの様な別荘と、高三郎に登った体力が欲しい

和子…子供の学費と、贅肉の無い体が欲しい

(E-mail迄の経緯。昨夏伊吹山で、清水氏が、白山-BHPWの思い入れこもる赤布を、是非是非高村夫人に受け取って欲しいとの事。それで秋の小屋酒場でBHから外してきて、千佳子さんに送り、コピーを作ると頼んでありました。汚い字にコピーするのがたいへんだったようですが、完成し送付してもらいました。

どうせならと、ご近所の宇野氏に高村さんを誘って小屋酒場に飛入り参加せんか?と案内を送ったその返事)

(E-mailにて)御無沙汰しています。節ちゃんから、小屋作業に高村さんを誘って是非来いとの手紙をもらいました。

高村さんに連絡を取った所、沙織里ちゃんの調子が悪く(高熱の風邪)で行けないとの返事をもらいました。こういう事情なので、行く気

力が失せてしまいました。六甲山の代替で良しとするかと思っている所です。

晴れる事が保証されて、働かなくても良ければ考えなくも無いです。…思案中…5月19日

\*高村 千佳子 15期

(私信より)

今年は桜の開花も早いとのこと。もうすぐ春ですね。

赤布、去年の暮れには出来ていたのですが、半分を水性ペンで書いてしまって、もう一度油性で上から書こうと思っているうちに今日になってしまいました。

3月21日に山小屋に行かれる(注;スキー合宿との勘違い)と聞いていたのでその前までにといいながら、まだ時間があると思っただけなのに2月も過ぎ、3月に入ってしまった。本当に言い訳ばかりでごめんなさい。

いつもお世話になりすみません。どうぞ2代目の布、山小屋にお掛け下さい。また機会があれば、私達も現場で見たいと思っています。

この前は、家の近く、といっても山道ですが、往復3時間くらいを友達と歩きました。2月だったんですが、冬の山っていいですね。初めは少し寒いかなあ…とと思っていましたが、そんなに汗もかかないし、歩き易かったです。これからも時々歩こうとその時は思ったんですが、まだ歩いていません。

では本当に遅くなり、ごめんなさいね。よろしく!

(山小屋で食べて下さいと送られてきた神戸クッキーの方は、3月21日の日付のみ遵守でOBスキー合宿の差し入れに転用致しました。陳謝してご報告申し上げます。)



\*上馬 康生 15期 ○

体調は少しずつ回復に向かっています。春の山小屋へは行けるようになりたいです。

(E-mailにて)

ワンゲルOB会ご苦労様です。手伝えることがあれば言いつけて下さい。

おかげさまで少しずつ体の調子が戻ってきました。小屋作業に倉谷組として参加します。23日朝8時に車で工学部に行きます。1年3か月ぶりの山歩きで、物も担げず、作業もあまりできないと思いますが、とにかく新たな一歩を踏み出したいと思います。 5月5日

\*舟田 節子 15期 ○

エルニーニョ現象の余波…いつもならラッセルしての医王山の納山会。雪がなかった替わりに、なんと管理人がいた!(医王の里のこと)

登山道有料論者の私としては、管理料を払うのはやぶさかではございませんが、共用公示期間外に見つけた!とばかりやられたのはムム…でした。(しかも、水もトイレも使った訳でもなく、使えた訳でもない!)たかが100円でゴタゴタするのも心が汚れる…と、払ったけれど、(おまけに、40周年行事の候補地だもの。マークされる訳にはいかない)…管理人の見回りもしない登山道のゴミ拾い、整備もやっている身にはカチン!のできごとでした。

お金で、労力で、いろいろあることを、管理料の定規だけで計られるのも…。自然は誰のもの?みんなのもの!…でも、方法論が見つからない…。

\*金森 広 16期

神戸から東京に戻って4年になりました。このまま東京に居そうです。

山小屋酒場…いいですね。20数年前のあの頃に戻れそうです。でもなかなか参加する機会がなくて残念です。

\*山田 容子 16期

なかなか出席できず残念です。「やまぎと」発行、ご苦労様です。毎回なつかしく読ませて

頂いております。ついこの間のようできて遠い思い出一年月の過ぎるのは早いものです。

\*井上 敏明 16期

\*北川 隆次 16期 ○

秋は参加できませんでしたが、来春はまたよろしく願います。

\*山内 政司 16期

今年こそはと毎年思っているのですが…本当に今年はOB会行事に参加したいと思っています。

\*清水 重仁 16期

今回は特にありません。



\*長田 正文 17期

先週OB会の郵便振替口座に3万円送金いたしました。自分では会費を滞納したつもりでおりましたので、その分と今後の年会費をあわせて10年分に充てていただければ幸いです。(年二千円×10=2万円と計算しました。年会費改訂があれば別途払います。)

残余の1万円は事務局で会合時の茶菓代にして下さい。

今でも年に数回は登山・ハイキングを続けています。特に夏は家族を引き連れ、テントを担いで北アルプスに登っています。いつもOBの方や現役の姿をテントサイトで探していますがなかなか会えません。いつか山で懐かしい人に出会いたいものです。

\*横井 恒雄 18期

OB会運営でご苦勞様です。久しぶりに返信を送ります。毎日の仕事に忙しく、返信も出せずに大分時間が経ちました。出さないと出しにくくなるのも事実であります。

今年は40周年総会が開かれる由、もし転勤していたら出席できるかもしれません。よろしく願います。

\*森 博彦 18期

\*津島 直也 18期

12月より小松-高松便の航空路が新設されて、3時間もあれば金沢へ行けるようになりました。学生時代は連絡船に乗り、米原回りで8時間かかっていましたが…。

\*椿川 利弘 18期 ○

正月は家族でスキーに行きます。

\*梶 典雅・陸美 19期・21期○

今年は心機一転、山に復活します。

\*佐野 吏 19期

「今年の夏こそは金沢に行くぞ。」と思いつつ年賀状に、今年も添え書きしています。

\*深田 進・厚子 20期 ○

\*久富 象二 20期

昨夏北海道マラソンで惨敗してしまったので、もう一度挑戦してみようと思っています。

\*竹中 敏 21期

星野道夫がクマに襲われて亡くなったこと、それに、ジョン・デンバーが亡くなったことがショックでした。

先日「ガイヤシンフォニー第3番」という映画を見ました。星野道夫の自然な生き方がいいと思いました。

\*加藤 万里子 21期

\*安達 敦子 22期

\*黒崎 敏男 22期

やまごと第8号楽しく読まさせていただきました。事務局の皆様いつもご苦勞様です。

\*森 恵利子 22期

同期青木さんの住所です。

いつも案内ありがとうございます。敏さんの挿絵に山への想いをつのらせています。

\*中川 晃成 23期 ○

めでたく「クビ」になりました印刷担当。やっぱり、すばやい仕上がりときれいな印刷の方が良かったと思います。これまでの度重なるご迷惑（遅い印刷）は、次回の原稿を約束するというので、お許し願います。

早いもので40周年の年になるのですね。5年に一度なつかしい顔々に出会えることが、このOB会の最大の存在理由と考えている私です。でも日程が厳しいので困っています。早くも3つがガッチンコしています。

\*宮西 康之 23期

11月に表面の住所に転居いたしました。変更手続きよろしく願います。

\*広岡 謙一 23期

3月一杯まではかなりハードなので参加できません。来年度のことは今はわからない。

それよりも、表のFAX、E-mailも書けとは、何け？時代も変わったな。私は、ちょっと前に始めたワープロなど、いまだ右手人指し打ちやぞ。

\*鳥越 伸博 23期 ○

\*高橋 智栄子 23期

\*石地 隆司 23期

23期の皆さん、次の同期会は関西の番ですが恒例の「23期関西支部忘年会」の席上、「細く長く続けるためにも1年置きでいいんじゃないか」ということで来年やることに決まりました。また、名古屋地区にも一肌脱いでもらってはという意見も出ておりましたので、御検討の程…。



\*辻村 善徳 25期 ○

今年是一度（春秋）にベルクハイムを訪れてみたいと思っています。今年もよろしく願います。

\*難波 利行・清芽 25期26期 ○

いつもありがとうございます。登山歴〇〇年にしてゴアテックスの偉大さを知りました。それまでは、ハイパロンのムレムレしみみみカッパデ、やっぱり山って我慢だよなあと思っておりましたが、ゴアテックスのカッパを生まれて初めて着用し、考えを変えました。「やっぱり登山は金を使って装備だよなあ。」

ところで北ア周辺に「K2」（ケーツー）という何とも素晴らしい山がありました。

（別便）

拝啓 常々のOB会活動、本当に頭の上からぬ思いです。OB会誌も毎回楽しみにしております。

先日せっかく小屋酒場の案内状お送り下さったのですが、とても行かれそうもありません。犀奥の5月は大好きです。あの谷側に咲いていたカタクリやキクザキイチゲはもう咲いたでしょうか。ブナの新緑はどこまで登っているでしょう。楽しんできて下さいませ。

\*高橋 伸治 25期

事務局の皆様型、大変御迷惑おかけしました。照会の方（細田 晴美）の転居先がわかりましたので御連絡します。

\*山口 雪枝 26期

定田様の転居先です。返信遅くなって申し訳ありません。いつも本当に御苦勞様です。

\*定田 誠 26期

連絡が遅れて申し訳ありません。'96年8月より横浜に移りました。労働委員会（組合みたいなものです）の活動しておりますが、最近ようやく慣れてきたような状況で、未だに横浜

の街中をゆっくり見ることもできずにいます。  
少しずつ行動半径を拡げていきたいと思います。  
会報7号、8号ありがとうございました。

\*益川 珠美代 26期

\*辻 白峰 27期

長子誕生。「憶良らは いまは罷らむ子泣く  
らむ そを負ふ母も 吾を待つらむぞ」  
の心境です。

\*二木 博子 27期

いつも連絡ありがとうございます。1998年1  
月現在の住所です。書いてない方は今までどお  
りです。

\*北村 久秀 28期

「やまざと」いつも楽しく見せていただいで  
います。

\*土井 泰彦 28期

平成9年3月で、9年間勤めた会社を辞め、  
関西学院大学大学院で、臨床心理学を学んでい  
ます。

最近金沢に行ったのは、平成7年の12月でし  
た。金沢城内の大学敷地は、石川門までしか入  
れないようになっていました。それでも中が見  
たくて、バリケードを乗り越えて中に入ったら、  
警備の人が車で追い掛けてきて、詰所まで連れ  
ていかれました。説教でもされるのかと思っ  
たら、詰所の横に卒業生が建てられた石碑があり、  
笥子の言葉が書いてありました。警備員さんに  
「この文の意味が判るか？」と聞かれましたが、  
「判りません」と言ったらあっさりと放免され  
ました。判る方は教えてあげてください。

\*宮崎 俊郎 28期

いつも会報をお送りいただきありがとうございます。  
この度、下記住所に転居いたしました  
のでお知らせ申し上げます。 10年5月

\*中道 正樹 29期 ○

学生の頃、薄着で山行を繰り返して、結構寒さ  
に強いと思っていたのですが、今ではすっかり  
寒がりになりました。

いよいよスキーシーズン。家でもゲレンデで  
も着ぶくれしています。

\*北村 智明・高木 美保 29期

年末に父のきわどい手術があったりで、引越  
や、年始の挨拶が遅れました。すみません。

金沢は雪ですか？こちら乾いています。雪も  
恋しく思います。

\*深井 嘉浩 29期

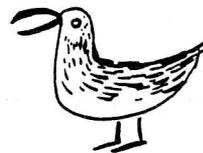
前略

舟田様 先日はお手紙ありがとうございます  
。実は私、4月1日よりめでたく社会復帰し  
まして、山溪の広告でおなじみの「アルパイン  
ツアーサービス」に就職いたしました。

JTB 7年間の旅行業界経験と、のべ1年間  
のアジア&ヒマラヤ放浪経験を生かしつつ「世  
界の山と辺境のエキスパート」を目指して参り  
ます。ちなみに主なツアーとしては、夏はカナ  
ディアンロッキー、ヨーロッパアルプス。冬は  
ネパールヒマラヤ、ニュージーランドが人気コ  
ースですが、この他、ボルネオのキナバル山頂  
アフリカ、キリマンジャロ登頂、南米アンデス、  
パタゴニアなど、あらゆる地域を対象にしてお  
ります。(JTBでは行かなかった所ばかりで  
すが...)

ワンゲルOBの方も、既に海外TREK経験  
をされた方、少なからずいらっしゃるかと思  
いますが、是非今後ともよろしくお見知りおきお  
願い申し上げます。 草々

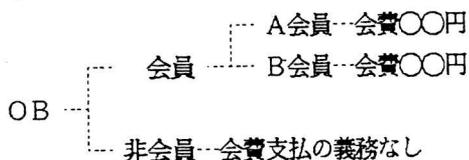
ps 5月20日の締切間に合いませんが、時間見  
つけてヒマラヤTREK情報お伝えしたいと思います。  
5月20日



\*野田 和裕 30期

いつもお世話になっております。  
OB会の効率的運営に関し、意見を述べさせていただきます。

現状は、現役引退後、強制的にOB会に入会し、会費も一律となっていますが、OB個人のWVへの思い入れ、OB会に入会しても参加できない、などの理由から、やや無理があるように思われます。そこで、以下のような規約を設けてはいかがでしょうか。



A会員---OB会誌、OB会主催の各種催しに参加する人

B会員---OB会誌のみ送る、催しの通知なし

非会員---何もなし

これらの会員は一年ごとに申請できる。例えば今まで非会員だったものが、B会員やA会員になることができる。その場合は各期連絡員を通して申請する。また、記念山行などの慣例行事については、会員・非会員を問わず、通知する。その場合の郵送料は、山行費用あるいはOB会費から負担する。などです。 以上

\*多久 聡美 31期

\*鮎川 剛 32期

\*飯村 雅子 34期

OB会のお世話、いつも本当にありがとうございます。届けていただいた「やまざと」を読ませていただき、2年間のブランクが埋められてほっとしています。'98.1以後神奈川県に引っ越す予定です。2年振りの日本の冬に震える毎日です。

\*今井 未央 34期

お手数をおかけいたしました。

\*松浦 真也 34期

いつも「やまざと」を楽しく読ませて頂いております。来年6月に結婚します。

\*石川 明弘 36期

たいして働いてもないのに、ボーナスをもらいました。こんな私にボーナスを与えるとは大阪へ引っ越してきて2ヶ月。山へ行きたいなと思っているその瞬間、奥出氏よりtelが。「山行かん？」正月は怠けた体で南アの方へ行って参ります。

\*柴田 祐介 37期

\*若山 悟 37期

いつも御苦勞様です。今年の4月から、摩周湖まで車で10分で行ける弟子屈（てしかか）という所に住んでいます。

\*橋本 征治 38期

山のない千葉県で頑張っています。



ムナグロ